

『恩納村の戦跡めぐり』

恩納村にも戦争の記憶が刻まれている戦争遺跡が残されています。沖縄戦から74年目の夏、村教育委員会文化係の文化財担当者と村史編さん係が共催で、恩納村の戦跡めぐりを以下の内容で実施します。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時 6月22日（土）13：00～17：00

集合 博物館駐車場

コース 博物館駐車場→コージガマ→博物館企画展見学
→赤橋→ギナン原のトーチカ→博物館駐車場（解散）

定員 35人

応募 5月28日から受付（定員になり次第締め切ります）

★小学生以下は保護者同伴をお願いします。

保険料 150円程度（当日別途いただきます）

服装 ガマに入るのので、汚れてもかまわない長袖
長ズボン、靴（長靴）、軍手、帽子



赤橋



ギナン原のトーチカ

お問い合わせ 恩納村博物館 ☎982-5112 ※月曜日は休館日です。

『サンゴ礁が育んだ恩納村の暮らし展』 開催中

4月27日より、『サンゴ礁が育んだ恩納村の暮らし展』を開催しています。昨年、サンゴの村宣言を記念して同展示会を行いました。今年もサンゴ礁が育んだ海とサンゴ礁と関わる恩納村の暮らしの歴史をご紹介します。郷土を知る機会となりますよう、多くの村民の皆様のご来館をお待ちしております。



自己紹介

4月から新しく博物館で文化財の担当になりました井上奈々です。出身地は山梨県で、沖縄で暮らして今年で13年目になります。大学では考古学を専攻していました。村民の皆様の大変な文化財を守りつつ、より良いサービスを提供できるように一生懸命努めて参りますので、どうぞ宜しくお願いします。